

にゃんこ



にゃんこ編集長

好奇心旺盛!

【記事内容は、取材当時（2021年2月）のものです。】

『レインボー新聞』 NYAN-CO (にゃんこ) 編集長

おかだ あんな

岡田 愛音さん

北郷小学校6年生の岡田愛音さんが、編集長を務める『レインボー新聞』は、その発刊から1周年を迎えました。

猫好きが高じ、編集長名は「NYAN-CO(にゃんこ)」と命名。いろいろな情報を発信したいという意味が込められた名前の通り、『レインボー新聞』ではこれまで「ヴィーガン」や「プラスチック問題」などの社会的な話題から「ヒーロー」についての考察に至るまで、幅広いテーマが取り上げられています。

『レインボー新聞』を発行することになったきっかけは、小学校5年生の時に学んだ「地球温暖化」で、これを家族にわかりやすく伝えるために手掛けた手書きのペーパーがそのルーツ。以後、興味のあることについて図書館や市販の本で調べ上げては、その内容を新聞にまとめ、発行してきたそうです。

第1号のテーマは「フェミニズム」についてで、男女ともに平等な世界にする活動について記されています。

丁寧に書かれた文字とわかりやすいイラストによってカラフルに構成された同新聞は、地元のマスメディアなどでも取り上げられ、現在は市内の飲食店などにも掲示されているそうです。

『「調べたことをみんなに伝えるだけではなく、「どう思うかな?」や「考えてみよう!」が、たくさん詰まった新聞を作りたい。』という愛音さんは、中学生になっても『レインボー新聞』の発行を続けて行きたいと抱負を語ってくれました。頑張れ、にゃんこ編集長!!

(H.G)

今号は、愛音さんに制作していただいた『レインボー新聞』を掲載しています。ぜひご覧ください!

足利市